



第 29 回 非開削技術講演会 開催のご案内

一般社団法人日本非開削技術協会では、非開削技術に関する最新の情報をお伝えする非開削技術講演会を今年も開催いたします。

今回は、「デジタル化・脱炭素と非開削技術の関わり」をテーマとして下記内容を予定しております。非開削技術者にとって、最新の動静や幅広い情報に触れることができる機会かと存じます。多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 2022年7月27日(水曜日) 14:00~17:00(13:30受付開始)
- 2 場 所 品川シーズンテラスカンファレンス
(東京都港区港南1丁目2番70品川シーズンテラス3階)
※会場参集とWeb(Zoomウェビナー)の併用によるハイブリッド方式
- 3 募集定員 会場 60名
Web(Zoomウェビナー) 100名
- 4 参加費 当協会会員 3,000円、非会員 5,000円
(資料代込) 関連団体 3,000円、行政機関/官公庁・学生 無料
- 5 申込方法 当協会ホームページ(<https://www.jstt.jp>)にて受付予定。
- 6 継続学習
 - ・土木学会 CPD : 2.5 単位
 Webでご参加の方は、アンケートのご入力(最低100文字)が条件となっておりますので、講演会終了後にアンケートフォームをリンクでお送りします。なお、土木学会以外のCPDに単位を登録する際、受講したことがプログラムとして認められるかどうかは、各団体のルールに従ってください。
 - ・土木施工管理技士 CPDS : 3unit
 CPDSは会場参加のみです。
 CPDSの受講証明書を希望される場合は、当日顔写真付きの技術者証等をご持参ください。受講者の本人確認を行います。

7. スケジュール ※調整中につき、若干の変更の可能性がございます。

項目	時間	内容
開会挨拶	14:00～	一般社団法人 日本非開削技術協会 技術委員会委員長 森 治郎
講演 1	14:05～ 14:55	<p>【演題】 AI とデータ統合を活用したインフラ高度化へのアプローチ</p> <p>【講師】 東京大学大学院 工学系研究科 総合研究機構 i-Construction システム学寄付講座 特任准教授 全 邦釘 様</p> <p>【概要】 i-Construction システム学寄付講座では、AI, IoT 技術を活用したインフラ建設、維持管理の生産性向上に向けて取り組まれており、今回は「地下探査技術」や「地下空間データの共通化」などを中心に、最新動向について幅広くご紹介頂く予定です。</p>
休憩	14:55～15:05	
講演 2	15:05～ 15:55	<p>【演題】 下水道事業の最近の話題 (予算、下水道 DX、マネジメントサイクル、地球温暖化対策)</p> <p>【講師】 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道事業課 事業マネジメント推進室長 石崎 隆弘 様</p> <p>【概要】 今年度の国交省予算の柱においては、国土強靱化にデジタル化 (DX) と脱炭素 (CN) が新たに加わっています。今回、情報のデジタル化による施設管理の効率化や、老朽化対策に関する施策等についてご紹介頂く予定です。</p>
休憩	15:55～16:05	
講演 3	16:05～ 16:55	<p>【演題】 世界の潮流「脱炭素化」に伴う社会変革の要請とその対応</p> <p>【講師】 公益社団法人 日本下水道協会 企画部長 奥野 修平 様</p> <p>【概要】 「SDGs 未来都市」の選定を受けた横浜市で長らくお勤めになられたご経験などを中心に、非開削技術 (推進・地下探査・管路更生) や下水道事業になぞらえたご講演を頂く予定です。</p>
閉会挨拶	16:55～ 17:00	一般社団法人 日本非開削技術協会 会長 森田 弘昭

8. 来場参加の方へ新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

- ・マスク着用の上、ご来場ください (咳エチケットにご協力ください)。
- ・会場入口にアルコール消毒液を設置しますので、手指消毒にご協力ください。
- ・発熱またはその他の感冒様症状の方は参加をご遠慮いただきます。
- ・入場時に非接触体温計による検温にご協力をお願いします。37.5 度以上の発熱の場合、受講をご遠慮いただきます。
- ・参加者で感染者が確認された場合は、個人情報に配慮し、監督官庁の指示、要請を踏まえた対応を行いますのでご了承ください。

※会場の感染防止対策

- ・会場では参加者との間隔確保のため募集人数を制限します。
- ・感染予防のため、参加者の座席間隔は 1.5m といたします。
- ・講師と受講者の間隔確保のため、最前列にご着席いただくことはできません。
- ・質疑応答等で使用したマイク等はその都度、除菌致します。

以上

問い合わせ先 日本非開削技術協会事務局 技術講演会担当 TEL. 03-5639-9970、office@jstt.jp)
後援 公益社団法人 日本推進技術協会